

維持管理計画

1. 管理方法・・・組合直営管理

2. 管理項目及び方法

1) 搬入管理

(1) 搬入物の量、質・・・搬入物の監視、計量

2) 埋立管理

(1) 覆土の施工・・・・・・・・即日覆土、中間覆土、最終覆土

埋め立てる廃棄物一層の厚さは、おおむね3m以下とし、かつ、一層ごとに、その表面を土砂でおおむね50cm覆う。また、ネズミが生息し、及び蚊、ハエその他の害虫が発生しないように1日の作業が終了したときは速やかに覆土する。万一、これらの衛生害虫獣が大量発生した場合には適時薬剤散布等を行い対処する。

(2) 埋立管理記録・・・・・・・・埋め立てた廃棄物の種類、埋立位置等を記載した埋立記録図書を作成し、保管を行う。

3) 施設管理

(1) 貯留堰堤・・・・・・・・定期的な管理

(2) 雨水排水施設・・・・・・・・清掃作業の励行、調整池堆積土砂の浚渫

(3) 浸出水集排水施設・・・目詰まりの防止措置

(4) 遮水施設・・・・・・・・遮水シート保護、遮水シートの点検、整備、補修

(5) 浸出水処理施設・・・技術管理者による運転管理、薬品補充等の日常管理の他、放流水質が排水基準に適合することとなるよう定期的に水質調査を行う。

設備の機器の状態を定期的に点検し、異常を認めた場合には速やかに必要な措置を講じる。

(6) 発生ガス処理施設・・・堅溝による自然排気方式により埋立地から発生するガスを排除する。堅溝に目詰まり等の異常がないか点検を行う。

(7) 搬入道路・・・・・・・・安全確保。

(8) 立札・・・・・・・・処分場入口付近に「共同命令」に基づく立て札を設置する。また、表示すべき事項に変更が生じた場合には、速やかに書き換えを行う。

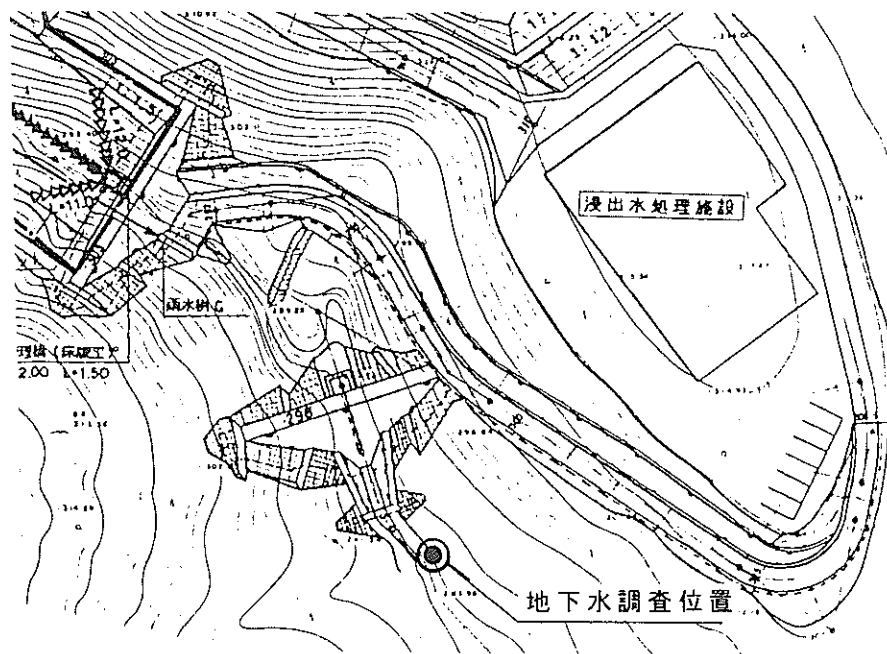
- (9) その他 飛散防止施設（ネットフェンス）の点検、防火設備（防火水槽）の点検

4) 水質管理

- (1) 原水 原水の管理、定期的な水質調査の実施
- (2) 放流水 放流水質の管理、放流水の水質は以下の項目について1回/月実施する。
(放流水検査項目) pH、BOD、COD、SS、T-N、T-P

5) モニタリング及び地下水調査

- (1) 最下流部地下水モニタリング孔 . ph、電気伝導度の連続モニタリング
- (2) シート間の漏水検知管 . . . 水量のモニタリング、異常時の水質調査
- (3) 地下水調査 地下水の水質調査は以下の項目について1回/年実施する。
(地下水検査項目) 総水銀、アルキル水銀、カドミウム、シアン、鉛、T-N、T-P、COD、BOD、SS、大腸菌群数



水質調査位置図 S=1:1,000

6) 管理記録の保存

最終処分場の維持管理に当たって行った点検、検査、その他の措置の記録を作成し5年間保存する。

7) 埋立地閉鎖時の措置

埋立完了した場合には、埋め立てられた一般廃棄物の飛散及び、流出、埋立地からの浸出液による公共の水域及び地下水の汚染並びに埋立地からの火災の発生の防止のための必要な措置が講じられていることを確認した上で閉鎖を行う。その際には表面を土砂でおおむね50cm覆う等の措置を講じることにより開口部を閉鎖する。